

TOOLS for CMC V1.0.1 for Windows Release Notes

TOOLS for CMC V1.0.1 for Windows は以下のプログラムで構成されています。

Yamaha USB-MIDI Driver V3.1.2

Steinberg CMC Applications V1.0.1

Steinberg CMC Applications V1.0.1 は以下のプログラムで構成されています。

Steinberg CMC Extension V1.0.1

Steinberg CMC-PD Editor V1.0.1

Steinberg CMC-QC Editor V1.0.1

ソフトウェアの動作環境

OS	Windows XP Professional SP3/Windows XP Home Edition SP3/ Windows Vista SP2(32 ビット版/64 ビット版)/ Windows 7 SP なし/ SP1 (32 ビット版/ 64 ビット版)
CPU	Pentium/ Athlon 2GHz 以上 (Dual Core プロセッサー推奨)
メモリー	1GB 以上(Windows 7 64 ビット版は 2GB 以上)
インターフェース	USB (1.1/2.0)端子

NOTE

お使いのコンピューターによっては、動作環境以上の条件を必要とする場合があります。

主なアップデートの内容

V1.0.0 → V1.0.1

- TOOLS for CMC をインストールするときに、より新しいバージョンの USB-MIDI Driver がすでにコンピューターにインストールされている場合、新しいバージョンの USB-MIDI Driver のインストーラーを起動してインストールを行なうようにしました。
- TOOLS for CMC のインストール後に、コンピューターの再起動が必要な場合に、再起動を促すメッセージが表示されない問題を修正しました。

その他の主なアップデート内容については、以下にプログラム別で説明します。

Yamaha USB-MIDI Driver

V3.1.1 → V3.1.2

- Yamaha UW500 と ASIO Driver for UW500 を使用しているコンピューターにインストールするときに、コンピューターの画面がブルースクリーンになる問題を修正しました。

Steinberg CMC Extension

V1.0.0 → V1.0.1

- (CMC-FD) [SHIFT]ボタンと[BANK >]ボタンを同時に押すことで、ユーザーコマンドを使用できるようになりました。ユーザーコマンドの設定は、Cubase のメニュー[デバイス] → [デバイス設定] → [Steinberg CMC-FD]をクリックし、表示される「ユーザーコマンド」で変更します。
 - (CMC-FD)レベルメーター機能のときに、DAW で操作したフェーダーの位置情報が、本体のフェーダーに正しく反映されない問題を修正しました。
- ※CMC-FD のファームウェアを V1.03 以降にアップデートしてご使用ください。

Steinberg CMC-PD Editor

V1.0.0 → V1.0.1

- アプリケーション終了時に、まれにクラッシュしてしまう不具合を修正しました。

Steinberg CMC-QC Editor

V1.0.0 → V1.0.1

- アプリケーション終了時に、まれにクラッシュしてしまう不具合を修正しました。

本文に掲載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

(C) 2011 Yamaha Corporation All Rights Reserved.